

資料 2

地域住民と市町村の連携・協働の在り方
について

(坂戸市立市民健康センター有田氏作
成資料)

住民と協働で進める健康づくり 「あなたの出番！ おいでおいで健康づくり計画」の推進



埼玉県から見た**坂戸市**の位置



坂戸市

住民基本台帳人口

100,047人

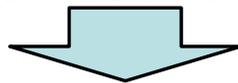
(平成18年12月1日現在)

坂戸市ってどんなところ？ (平成18年12月1日現在)

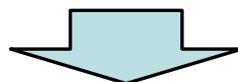
- 人口:100,047人
- 世帯数は:40,010世帯
- 面積は:40.97km²
- 人口動態:出生815人・死亡635人、
転入5,229人・転出5,074人
- 年間予算:234億円 (H18年度当初予算)

健康日本21 坂戸市計画を 作ることにしたきっかけ

- 国、県や他の自治体で計画づくりが進む。
(やばい乗り遅れるかも...)
- 市民の思いが健康づくりに生かされているかなあ？(自分たちの仕事は市民の意向を反映したものか)



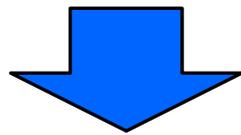
当たり前のことなんだけど、なかなかできていない



平成14年度にセンター内職員で話し合いや視察・研修

市民と一緒に作ろう！

- 計画づくりを一緒にしてくれる市民を公募する
- お金がないので、無報酬(心意気)
- 市民23名(途中1名脱会)から応募があった



期待と不安

さて、どんな取り組みになるか...

あなたの出番！ おいでおいで健康づくり計画

元気にし隊 ~1年目~



「ワークショップ」
って店の名前では
なかったのですネ

健康に関する調査
(市民実態調査)の
回答結果入力作業



メンバーが出した言葉をトランプ方式
で整理⇒皆で夢を共有



こんな活動もしました



女子栄養大学で運動と食事を楽しむ(いい汗かいて楽しい食事♪)



市役所ホールでPR活動

地域の公民館・イベントなどで健康づくりをPR



メンバーの発案で1泊合宿桶川市健康づくり市民会議と交流(H16.2.28～29)



他の自治体職員と意見交換(H16.3.19)
埼玉県主催の健康福祉研究発表会



ちょっとした宴会も

坂戸市のめざす 健康なまちの姿

- ①心と身体のバランスがとれていること
- ②家族や仲間が一緒
- ③自分らしく
- ④食事は、かしこく・おいしく・楽しく
- ⑤爽快な目覚め
- ⑥心の彩り
- ⑦出会い・ふれあい・人とのつながり
- ⑧生き生きチャレンジ
- ⑨早期発見・早期治療

～楽しく、できることから、
さあ健康づくりをはじめよう！～

市民みんなの健康づくりサポーター（応援団）

元気にし隊（げんきにしたい）

市民ボランティア



平成16年度 第1次行動計画

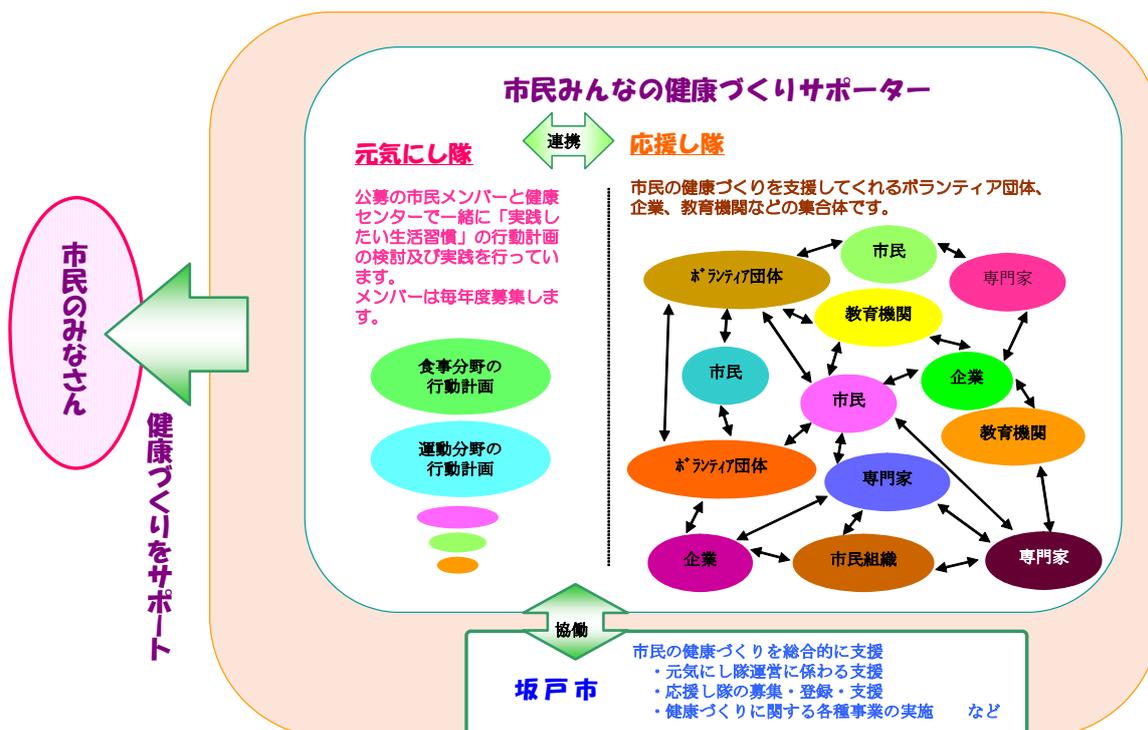
- 応援し隊の募集
- おすすめ一品料理の募集
- 楽しくからだを動かしたく標語の募集
- 健康づくりシンポジウムの開催
- キラッと光る元気な人の発掘
- 健康づくりマスコットキャラクターの募集
- 健康づくりPR用リーフレットの作成

応援し隊とは？

- ・ 「あなたの出番！ おいでおいで健康づくり計画」の趣旨に賛同し、計画の推進のために**市民の健康づくりを様々な角度から応援してくれる方の集合体**のことです。団体、個人等の形態は問わず誰でも登録できます。
- ・ 現在、ボランティア団体、大学、企業等**23団体**が登録。今後も健康づくりの応援団の輪を広げていきます。



市民みんなの健康づくりサポーターイメージ図



僕の私のおすすめ一品料理をおしえちゃおっ ～おすすめ一品料理の募集～

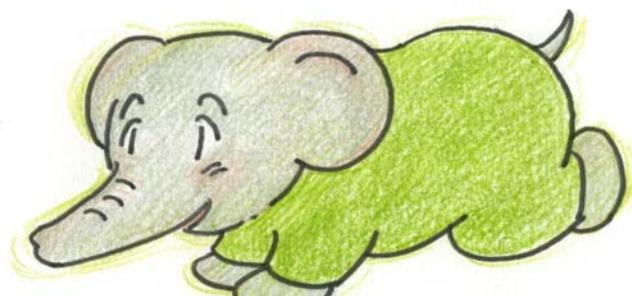
- 若年層の「食事」に対する関心を高めるためにおすすめ一品料理を募集
- 応募総数50品。小学生から70代の方まで幅広い世代の応募がありました。
- 応募作品のレシピ集を作成し、健康パークで小学生の応募作品を表彰しました。
- 応募作品の中から、一部保育園、学校給食の献立に導入されました。

どれもおいしい！
賞を決めるのは
難しいな～



メンバーの皆さんによる
試作試食の様子

坂戸市の形から生まれたやるぞうくんです！



健康づくりマスコットキャラクター
「やるぞうくん」誕生！

健康づくりシンポジウム (H17.3.27)
「おいでおいで健康パーク」を開催しました！



みんなで楽し



小とくち試食会

なんと来場者 約400人！



健康づくりキャンペーン表彰式



健康づくりシンポジウム
健康づくりでキラッと光る人紹介

平成17年度
第2次行動計画

- 応援し隊との連携
- 健康づくりマスコットキャラクターの活用
- あいさつしよう運動標語募集
- ほっとハートプラン集の検討
- 健康ナビ(食事と運動の体験講座)の実施
- 健康づくりPR用リーフレットの作成
- 第2回健康パークの開催

平成18年度 第3次行動計画

- サポーター・リーダー養成講座の開催
- 運動レシピの作成
- 第2回健康ナビ（食と運動の体験講座）の実施（地区の住民が企画から参加）
- 心の健康PR用ティッシュの配布
- 第3回健康パークの開催

など

まとめ

- 市民の底力を感じた
- 健康観の共有（市民も職員も）
- 会議の時間帯
- 意見を言える関係
 - 人の意見は最後まで聞く
 - 人の意見を否定しない
 - 会議では一度は必ず発言する
- 職員のやる気と上司の理解
- 「楽しく」がキーワード